



なんぶ

議会だより

第59号

平成31年3月議会
発行/令和元年5月

新時代の宝 入学式

会見小学校



西伯小学校



- 平成31年度当初予算2
- 一般質問8
- 議会改革調査特別委員会14
- 直撃インタビュー15
- 町議会広報探検隊NO.116



会見第二
小学校

平成31年度
当初予算

一般会計

賛成 9人
反対 3人

歳入・歳出 66億9,800万円
賛成多数で可決

なんぶ暮らしの
予算を審査

3月 定例議会

平成30年度3月定例議会が、4日から22日までの会期で開催され、平成31年度一般会計・特別会計予算、条例の制定、教育委員会教育長の人事案件、平成30年度一般会計補正予算など、33議案と1件の陳情請願、3件の議員発議案が審議され、1件の陳情請願と、1件の議員発議が否決された。他全ての案件は可決されました。

討論

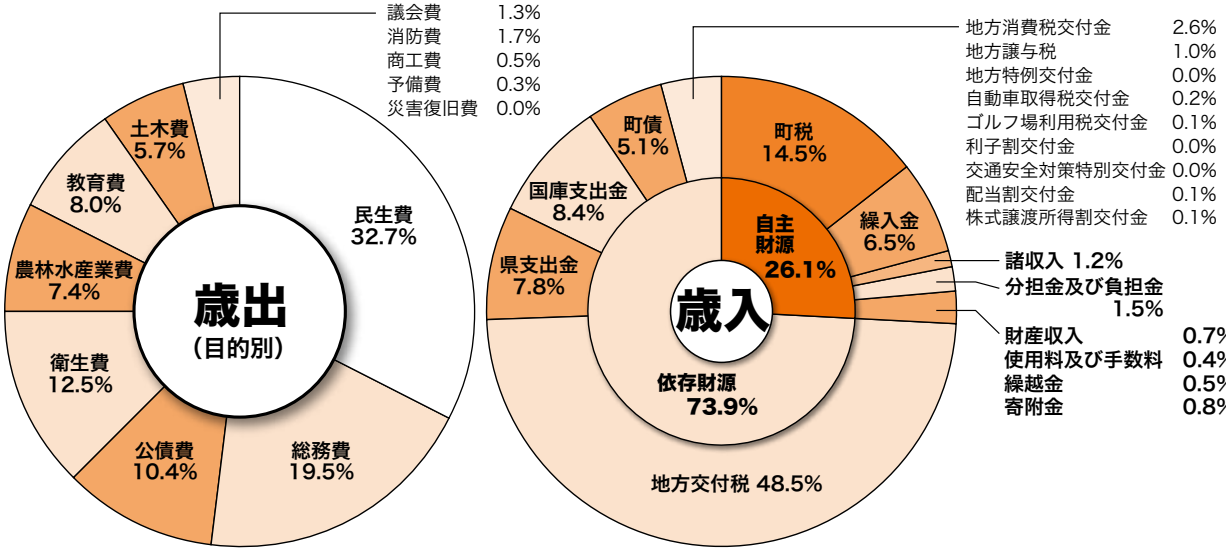
反対

- ①消費税10%の増税を見込んだ予算となっていて反対だ。
- ②農泊、ランナースビレッジ構想によって、第1次産業従事者の収益を上げる予算だが、現段階では、疑問であり反対だ。
- ③ポケットパーク構想は、ごくごく小さな公園を作る計画だったが、予算で計画されているものは、当初の計画と大きく相違があるので反対だ。
- ④南さいはくの拠点を作るための予算は、あまりにも大雑把な予算であり、反対だ。

賛成

- ①小規模保育園事業、事業所内保育施設運営事業など、待機児童を出さないための予算が組まれているので賛成だ。
- ②公設民営保育園の保育士の給与を4%増とする予算が組まれているので賛成だ。
- ③ポケットパークの建設が、東町の運動公園の横に決まった。今後、2年間で完成させる予算がついたので賛成だ。
- ④新年度は、南部町の総合計画が作成され、その計画に添った予算が編成されたので賛成だ。

会計名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
平成31年度一般会計予算採決結果	×	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×



《当初予算の内訳》

平成31年度の一般会計予算は、プレミアム付商品券発行事業、小規模保育園事業、“うちにも泊まれる”農泊推進事業などの新規事業と継続事業のJOCA連携事業、地方バス対策事業など対前年比マイナス3.9%となった。

主な事業

新規 **プレミアム付商品券
発行事業**

593万円

消費税率10%への上げが低所得者・子育て世代の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起する。住民税非課税者、3歳未満の子供が属する世帯の世帯主を対象とする。

新規 **小規模保育園事業**

5,214万9千円

0歳児から2歳児の入所児童が安心安全な環境で健やかに育つよう保育園の運営を社会福祉法人尚徳会に委託する。小規模保育事業A型を開始することで南部町の待機児童の解消を図る。



複合施設整備事業

6,284万7千円

さいはく分館を建て替え、新たに子どもから大人まで多くの町民が集い、学び、交流する拠点として整備する。施設の設計及び調査・測量に続き、現施設の解体工事及び支障物の移転を行う。

地方バス対策事業

878万円

公共交通機関である路線バス、日ノ丸自動車の維持存続を図るため、東長田・上長田線、法勝寺線、御内谷線に対し運行補助を行う。運行に係る損益部分を鳥取県、米子市、南部町の三者で補てんする。



JOCA 連携事業

1,880万4千円

青年海外協力協会のネットワークを活用し、青年海外協力隊経験者を誘致し、その経験やスキルを活用して、法勝寺高校跡地活用事業、国際交流事業、地域活動支援事業を行い、生涯活躍のまちづくりを推進する。

新規 **アスベスト撤去支援事業**

1,333万6千円

町内にある建築物の壁、柱などに吹き付けられたアスベスト等の除去、封じ込め又は囲い込みに要する費用の3分の2を乗じた額を1棟につき補助対象事業費2千万円を限度として補助金を交付する。アスベスト分析調査に要する費用に相当する額を、1棟につき25万円を限度として補助金を交付する。

新規 **災害対策事業**

7,748万9千円

平常時から災害への備えを充実させるとともに、災害時には情報伝達設備の維持管理及び強化を図り防災・減災対策を推進する。非常用発電整備工事、非常用発電設備電気工事を実施する。

新規 **青年団活性化事業**

43万1千円

南部町新☆青年団「へん ｔ ｏ つ くり」に対し、活発に活動し地域づくりにも貢献している他地域の青年団との交流活動費用を助成する。地域課題の解決と合わせて、主体的な活動への仕掛けとして、成人式での餅つきに向けてモチ米作りの活動を支援する。

新規 **“うちにも泊まれる”
農泊推進事業**

448万7千円

地域の人材や資源を活用し、都市住民やインバウンド客との交流を通じて地域の活性化及び経済効果を生み出せるよう、試行的な農泊の取組を支援し、受け入れ環境を整備する。語学力を有する者を雇用し、海外客の対応を行う。



追加議案の審査結果

教育委員会教育長に福田範史氏を任命する議案…… 全員一致で可決成立

発議案の審査結果

地方行政調査特別委員会の設置について…… 全員一致で可決成立
○他の自治体の進んだ行政事例を学ぶための調査を行う特別委員会の設置

高齢者の医療費窓口負担の「原則1割」の継続を求める意見書… 賛成少数で不採択
○提出者：南部町議会議員 亀尾共三 同 真壁容子 同 加藤 学

討論

反対

日本医師会や老人クラブ連合会が反対しているので、今すぐに2割になることはないと思うので本意見書には反対する。

賛成

高齢期に医療費が増加する状況で、年金暮らしの方々が2割負担することは大変なことであり賛成する。

会計名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
高齢者の医療費窓口負担の「原則1割」の継続を求める意見書	○	×	欠	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

米軍基地負担軽減に関する意見書…… 全員一致で可決成立
○提出者：議会運営委員長 景山 浩

米軍基地負担軽減に関する意見書

全国知事会においては、沖縄県をはじめとする在日米軍基地に係る基地負担の状況を、基地等の所在の有無にかかわらず、広く理解し、都道府県の共通理解を深めることを目的として、「米軍基地負担に関する研究会」を設置され、日米安全保障体制と日本を取り巻く課題、米軍基地負担の現状と負担軽減及び日米地位協定をテーマに研究を続けてこられた。

我々はこの中で確認された現状や改善すべき課題並びに、日米安全保障体制の日本の防衛に及ぼす重要性を十分に認識しつつも、基地所在自治体や住民の生活に直結する問題であるという問題意識を共有すべきとの観点から、全国知事会の提言を支持し意見書を提出する。

記

1. 米軍機による低空飛行訓練等については、国の責任で騒音測定器を増やすなど必要な実態調査を行うとともに、訓練ルートや訓練が行われる時期について速やかな事前情報提供を必ず行い、関係自治体や地域住民の不安を払拭した上で実施されるよう、十分な配慮を行なうこと。
2. 日米地位協定に関わる、日米合同委員会の運用改善を図ること。（航空法や環境法令などの国内法を原則として米軍にも適用させることや、事件・事故時の自治体職員の迅速かつ円滑な立ち入りの補償などを明記すること）
3. 米軍人等による事件・事故に対し、具体的かつ実効的な防止策を提示し、継続的に取り組みを進めること。また飛行場周辺における航空機騒音規制措置については、周辺住民の実質的な負担軽減が図られるための運用を行なうとともに、同措置の実施に伴う効果について検証を行うこと。
4. 施設ごとに必要性や使用状況等を点検した上で、基地の整理・縮小・返還を積極的に促進すること。

鳥取県西伯郡南部町議会

【提出先】内閣総理大臣、外務大臣、衆議院議長、参議院議長

平成30年度補正予算の審査結果

平成30年度南部町一般会計補正予算…… 賛成多数で可決
○当初予算額から4,540万円を減額し、76億7,503万円とする

討論

反対

プレミアム商品券の事務経費予算に反対する。消費税増税にも反対しており、これは低所得者対策にはならない。

賛成

今回の補正は実績に伴うもの。プレミアム商品券は消費税増税に対する国の適正な施策だと考える。

会計名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
平成30年度南部町一般会計補正予算	×	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

その他の補正予算6件はいずれも全員一致で可決しました

- 平成30年度南部町国民健康保険事業特別会計補正予算
当初予算額から119万9千円を減額し、13億8,850万円とする
- 平成30年度南部町後期高齢者医療特別会計補正予算
当初予算額に290万5千円を追加し、1億4,270万円とする
- 平成30年度南部町農業集落排水事業特別会計補正予算
当初予算額に6万6千円を追加し、2億4,425万6千円とする
- 平成30年度南部町公共下水道事業特別会計補正予算
当初予算額から186万1千円を減額し、2億517万9千円とする
- 平成30年度南部町太陽光発電事業特別会計補正予算
当初予算額に1,250万1千円を追加し、2億1,210万1千円とする
- 平成30年度南部町病院事業会計補正予算
収益的収入に3,325万1千円(主に他会計補助金)を追加し、24億8,265万1千円とし
資本的収入に4,587万6千円(主に一般会計出資金)を追加し、1億1,710万2千円とする

全員一致で可決成立

陳情の審査結果

2019年10月からの消費税増税を中止することを求める陳情…賛成少数で不採択
○提出者：鳥取県西部地区消費税廃止各界連絡会 代表 滝根 崇

討論

反対

日本は今後ますます少子高齢化が進み働く世代が減少し、財源が不足し社会保障が維持できない状況になる。それを見越してすでに国会で成立した法であり反対する。

賛成

消費税の一部しか社会保障に使われていない。現在の経済動向を見ると景気動向指数が下方修正になっており増税すべきでなく賛成する。

会計名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
2019年10月からの消費税増税を中止することを求める陳情	○	×	欠	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○

ふれあい広場緑水湖オートキャンプ場条例の………賛成多数で可決
一部改正

○キャンプサイトやテント等の使用料金の改正と椅子、寝袋等の貸し出し品の追加など

討論

反対

使用料や備品利用料の限度額の引き上げは町の収入に影響してこない。この引き上げが利用者や町の利益につながるのか疑問だ。

賛成

指定管理をする時点できちんとすべきという意見には同意するが、町民が使用するのであれば町民にメリットがあるように運営されたい。

会計名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
ふれあい広場緑水湖オートキャンプ場条例の一部改正	×	○	欠	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×

部落差別をはじめあらゆる差別をなくす条例の………賛成多数で可決
一部改正

○条文中に「部落差別の解消の推進に関する法律」という根拠法令の文言を追加する

討論

反対

「部落差別の解消と推進に関する法律」の文言を入れてほしくない。部落差別の定義もあいまいであり入れる必要は無い。

賛成

相談体制の充実をはかり、人権施策に特化した内容である。

会計名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
部落差別をはじめあらゆる差別をなくす条例の一部改正	×	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×



新教育長が就任しました
教育長 福田範史

中学校教諭
鳥取県教育委員会事務局
南部町教育委員会事務局
平成24年人権・社会教育専門員
平成25年総務・学校教育課長



めぐみの里（フリーズドライ装置）



オートキャンプ場

条例案の審査結果

特別職の職員で非常勤の者の報酬及び………賛成多数で可決
費用弁償に関する条例の一部改正

○公民館長の報酬を100,000円から171,000円に改定する

討論

反対

報酬改定自体は反対ではないが、公民館長を非常勤とすることに反対。管理職の職員を公民館長としておくべき。

賛成

今まで専任の公民館長は不在だったのでおくだけでも進歩だと思う。町の生涯学習においても重要なことである。

会計名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	×	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

放課後児童クラブ条例の一部改正………賛成多数で可決

○従来の放課後児童クラブに加え法勝寺児童館でも放課後児童クラブを実施する

討論

反対

児童館は全ての児童を対象としており、学童は放課後の居場所づくりになるべき場所。保護者や児童の意見が反映されていない。

賛成

選択肢が増えるのはよいこと。児童館長は現場の声で判断されており、反対意見も十分踏まえたうえでの判断である。

会計名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
放課後児童クラブ条例の一部改正	×	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

農産物加工施設条例の一部改正………賛成多数で可決

○ふとん洗濯機等の廃止とフリーズドライ乾燥機の設置及び利用料金を定める

討論

反対

めぐみの里の指定管理者はJ O C Aであるが、このような施設は町民が主体となり運営すべき。

賛成

住民にとってメリットのある機械の設置。指定管理ではあるが、行政も間に入って運営されていくのであれば賛成。

会計名／議員名（議席番号順）	加藤	荊尾	滝山	長束	白川	三鴨	仲田	板井	景山	細田	井田	亀尾	真壁
農産物加工施設条例の一部改正	×	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

あなたの声を
町政に問う！



【質問の通告】
一般質問は、議題と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【一般質問の時間】
定例議会において行われ、南部町は議員からの質問時間は30分と定めている。町民皆様の声を町政に問います。

	議員名	発言時間	質問事項
1	白川 立真	25	1 地域防災力の向上
2	板井 隆	30	1 第二次総合計画の基本計画
			2 各地域振興協議会の役割の現状と将来像
			3 町内企業に対する支援
3	荊尾 芳之	30	1 保育行政
			2 西伯病院
			3 携帯電話の不通地域(エリア)の解消に向けて
4	細田 元教	30	1 農業施策
5	三嶋 義文	20	1 小さな拠点施設
6	加藤 学	30	1 会見地区での期日前投票所の設置
			2 産業廃棄物最終処分場
7	景山 浩	30	1 西伯病院の経営方針
8	仲田 司朗	30	1 保育園及び中学校の統廃合
			2 法勝寺川等の河床整備
9	真壁 容子	30	1 保育所運営を問う
			2 町総合計画を問う
10	亀尾 共三	30	1 国民健康保険税の負担軽減を求める
			2 学校給食費の無償化を求める

白川 阪神淡路大震災から今日まで、想定を超える自然災害が日本列島を襲っている。そんな中、広域で連携する「国土強靱化地域計画」がつけられた。

しかし、一定規模以上の災害になると、住民同士の助け合いが必要不可欠である。自主防災組織の活動を活性化するために、はどうすればいいのか伺う。

また、学校における防災教育において、学んだことを地域や家庭と交流しながら、体験学習を通してどのように自分のものにしていくのが重要だ。そこで「防災キャンプ」を勧めたい。

町長 災害対応力を高めるため、各集落での説明会を開催しているが、自主防災組織の活動の活性化には至っていない。



四月より、全世帯を対象にした防災意識に関わるアンケート調査を実施し、地域の実情に応じた自主防災活動へつなげていきたい。

教育長 各学校の防災教育は、地域住民と協働した取り組みへと変容した。こうした取り組みを基盤に防災キャンプへとステージアップすることは極めて意義深い。

地域の方々はもちろん、高校生サークルや青年団を巻き込んだ防災キャンプを検討する。

地域防災力の向上

白川立真議員

防災意識の高揚を

A アンケート調査を実施町長／防災キャンプ検討教育長

地域振興協議会

板井 隆議員

役割と将来像

A 将来にわたる「まちづくり」に取り組む 町長



板井 第二次総合計画の策定にあたり、7地区の地域振興協議会の役割と将来像について伺う。

①行政と住民の橋渡し役を担う協議会の今後の展望について
②事務局員の配置と、処遇について
③支援交付金の算定について

町長 ①人口減少が本格化する中で、将来にわたり持続可能な地域づくりを進めていくため、事業を見極めながらの対応が必要である。

地域の人材を掘り起こし、住民全体で目的を共有しながら、将来にわたる「まちづくり」に向けた取り組みを行政と一体となって進めたい。

②会長、副会長については、平成29年に、事務局員についてはこれまで2回の引き上げをおこ



平成最後の「さくらまつり」

なっている。

今後、町の非常勤の報酬改定に合わせ、見直しの検討を行う。

③交付金は、地域活動活性化分と協議会運営分に分けて算定している。今後、業務の内容を精査し、積算基礎の見直しも必要であると考えている。

保育行政

荊尾芳之議員

待機児童の発生はあるか

A 小規模保育事業により発生はなし 町長



荊尾 南部町に移住するかどうかを考えた時に、保育行政は大変重要な施策である。

子どもを保育園に預けられなければ、お母さんは働きに出られない。育休制度はあるが、全ての人が取得することは、難しい状況だ。

私は、南部町の子どもは、南部町の保育園等できちんと保育し、待機児童を出さないことが一番重要と考えるが、町長の考えを伺う。

町長 4月1日の入所状況は、すみれこども園が106名、ひまわり保育園が57名、つくし保育園が84名、さくら保育園が58名、小規模保育園が19名、さくらキッズが2名で、合計326名です。低年齢児は、0歳児が20名、1歳児が48名、2歳児が58名、合計126名で、

待機児童は、発生しない。

園児数は、本年度も前年度と同数ですが、0歳児から2歳児の低年齢児の数は、126名で前年度116名より10名増加し、年々増加傾向である。

今年からベアーズに委託して小規模保育事業を実施する。0歳児から2歳児までの19名の保育と施設の運営を5150万円で委託契約します。ベアーズの人員体制は、施設長1名、保育士6名、パート5名の配置である。

平成31年度当初は、待機児童の発生が見込まれたため、急遽、臨時議会を開催し、施設の改修整備等を行い、4月から小規模保育事業に踏み切りました。また、さくらキッズを町の認可保育園とし、待機児童対策を実施した。

以上により待機児童は、発生していない。

Q 本町の農業施策の方向は

A 国の施策に基づいて取り組む

町長



細田 国が農業に対して力を入れていているなか、我が町は西日本で唯一、全町が保全すべき重要な里地里山に指定され、それは緑豊かな田んぼ、山林があるからだ。

自然豊かな南部町に入ったらほっとする、そんな癒しのある町である。それらを守るためにも農業問題は非常に大事だと思う。

本町の基幹産業は農業である。と何度か言っている。しかし、実情は耕作放棄地は増え、農業従事者は高齢化になり大変だ。全町見ても法人化は進んでいるが、小規模の田を維持している方もたくさんおられる。その中の農業施策を問う。

町長 国は平成11年に食料・農業・農村基本法を制定し、4つの基本理念を挙げ、農業施策を推進している。

平成26年に農業者の高齢化、耕作放棄地の拡大など課題を解決すべく、農林水産業、地域活力創造プランを取りまとめ、強い農業と美しく活力ある農村の創出のため、産業政策と地域政策を車の両輪として推進していくこととされた。その中で産業政策は農地の有効利用の継続や農業経営の効率化を進める農地中間管理機構の制度化や、意欲ある農業者の参画推進をうたっている。

地域政策では、日本型直接支払制度の法整備が決定した。このような国の基本方針に基づき南部町としては国の施策を活用し、意欲ある農業者を育て6次産業化の推進と特産品の開発支援に積極的に取り組む。



Q 拠点施設の活用状況と今後は

A 地域の財産として活用されたい

町長



三鴨 なんぶ創生総合戦略に掲げられている小さな拠点づくりは、地域の憩いの場、語らいの場として大変有効な施策と期待している。

平成28年度的一般質問で、平成31年度までに拠点施設を法勝寺に、サテライト拠点施設を富有の里エリアと手間山エリアに設置する計画であると説明された。それ以降、着々と各施設が完成し、4月1日に手間山の拠点施設「てま里」がオープンすると、計画された拠点施設すべてが完成となる。各施設の活用状況について伺いたい。

また、既存の公的施設とJOCAの施設との競合を懸念するが、町はこうした施設についての調整や、今後のあるべき姿とはどのような姿を考えているか伺う。

町長 施設の活用について「えん処米や」にはお試し住宅の利用者が113人、交流スペースが6220人、今年度は新企画などで利用者はさらに増加している。

また、富有の里のジュラートショップには既に3万人以上の方が来店されており、賑わい創出や町のPRにも貢献していただいている。

JOCAによる温泉掘削は計画の1200mの内、現在350mの進捗で今年の夏に完了の予定と聞いている。その他の施設も地域住民と障がいがある方が集い交流する場であり、既存の施設とは目的が違うため、すみ分けは可能と思う。

今後は、地域の活性化や暮らしの維持のために、その地域で何が必要なのか地域住民が主体となって考え、取り組むことが重要であると思っている。小さな拠点はそのための一つの手段であり「てま里」にも大いに期待をしている。地域の財産として活用されたい。

Q 旧会見地区へ期日前投票所の設置

加藤 学議員

Q 試験的に設置してはどうか

A 期日前投票所は例外措置 選挙管理委員会委員長



加藤 合併後、旧会見地区に期日前投票所がなく、足の不自由な人や運転免許証を持っていない人からプラザ西伯まで行くのは大変不便だ、会見地区に期日前投票所が欲しいと多くの意見を聞く。

①12月議会での質問の確認。期日前投票所を2か所設置した場合、2つ目の期日前投票所の設置期間はどのように決めるのか。又、4月の県議会議員選挙、知事選挙。7月の参議院選挙で期日前投票所を設置した場合の南部町の負担はどうなるのか。

②合併協議会で期日前投票所を1箇所と定めたのか。
③期日前投票所の人員配置について、投票管理署、職務代理人、事務従事者はどのような人が選ばれるのか。

④会見地区に試験的に期日前投票の設置を求める。
選挙管理委員長

委員長 ①2つ目の期日前投票所の設置期間は市町村

の選挙管理委員会が指定した期間設置することが出来る。経費は基本額と加算額から成り立ち、設置日数などに応じて計算され、結果として負担が生じない場合がある。

②合併協定書では投票区、開票区、選挙公報の件のみに触れている。期日前投票所の件は合併後の選挙管理委員会、距離的中立性、交通事情を勘案してプラザ西伯に決定した。

③投票管理者は南部町選挙管理委員会委員を選任。職務代理人は役場の職員の課長補佐級以上の管理者の方、事務従事者は役場の職員の方を選任。

④今まで場所、経費、人員、安全の問題から困難があると言ってきた。あくまでも期日前投票所は例外措置である。

Q 西伯病院の経営方針

景山 浩議員

Q 存在意義やあるべき姿の明確化を

A 安心を提供できる病院を目指す 病院事業管理者



景山 多くの町民の人生の様々な場面で、助けになり重要な役割を果たしてきた西伯病院が、経営悪化という大きな危機を迎えている。

地域の人口減少や医療ニーズの変化による患者数の減少、地方病院の医師不足、度重なる診療報酬額の引き下げなどの厳しい経営環境変化が経営収支の悪化となってあらわれている。

今後地域医療の供給者としての役割を果たし続けていくためには経営悪化への対応策とともに、存在意義を含めた病院のあるべき姿、経営方針を明示すべき時期に来ていると考える。

管理者 西伯病院の存在意義は、まず何よりも身近に病院があつていつでも受診できるといふ安心感を維持することだと考えている。そのため、

医療スタッフを充実させ医療水準を確保し健康長寿のまちづくりに寄与することが最大の使命である。

当病院の病床利用率、外来患者数はともに低下、減少傾向にあり、その結果、医療収入は2013年度に19億3,700万円余りであったものが、2017年度には18億7,700万円余と初めて19億円を下回り、5,500万円余りの赤字となった。

自治体病院は独立採算が求められているが、公共的で採算性の低い分野も担っており、収益性は低い。更に、5年以内に現在20床ある介護療養病床を他の機能に転換することも求められている。

在宅医療や地域包括医療の提供、予防医療や診療所との連携など求められているものは多く、それらも併せて経営コンサルタント会社も交え病院の望ましい機能やあり方を検討し、存続の道を模索していきたい。

法勝寺川等の河床整備

仲田司朗 議員

Q 河川の河床整備計画と河川改修計画は

A 整備計画に基づき、国・県が実施

町長



仲田 数年前から台風や梅雨前線豪雨により河川の増水や内水面の上昇により、河川堤防の危険水位が増しているところである。その原因の一つには、河川の河床に土砂が堆積すると同時に雑木が繁茂していることも一因している。法勝寺川は一級河川で管理権限は国土交通省、小松谷川・寺内川は鳥取県であるが、河床整備の予算は限られており、要望しても予算がつかないのが現状である。そのため、豪雨があるたびに河川等に隣接する住民の方は災害の心配をされているのが現状である。

①法勝寺川・小松谷川・寺内川等の河床整備計画・河川改修計画はどうなっているのか
②河川の浚渫が直ぐにできないのであれば河川内の雑木や竹を伐採することができないのか



町長 ①法勝寺川においては、国土交通省が日野川水系河川整備計画を平成28年3月に策定し南部町管内においては、築堤による整備と河道掘削を行うことで洪水に対する浸水被害の防止を図る。河道掘削については、原地区と法勝寺地区が対策実施個所となっている。鳥取県においては今年度、寺内川、小松谷川、東長田川で河床整備をおこなっているが、国の補正予算により樹木伐採及び河道掘削を検討中である。
②雑木等の伐採については、現地の状況を勘案しながら計画的に実施していくとの考え方である。

民営化保育園

真壁容子 議員

Q 人件費の精算はどうなっているのか

A 総括も含め調査したい

町長



真壁 今年度、多くの待機児童が予想されることから民間での小規模保育事業が始まった。待機児童解消の対応は必要だが、これまでの保育運営が問われてくるだろう。

「保育士の待遇改善」と「多様なニーズに対応する」との目的で行われた平成24年からの町立保育園の民営化は、ここに至り、平成29年の保育士の大量退職と、保護者からのニーズの多いゼロ歳児保育ができないという状況を生んできている。

当初の目的から見て民営化はどうであったかの検証は必要だ。加えて以前から問題が指摘されていた民間事業者（伯耆の国）への人件費の算定も不明瞭なままだ。適切な指導をすべきだ。これまでの資料の提出と説明を求める。指定管理料について

では単年度精算を求める。
町長 民営化により町の非常勤職員から伯耆の国の正規雇用職員となり身分的に安定し、昇給、一時金、各諸手当など支給されるようになった。人件費の算定は伯耆の国から示された平成24～33年度の共済費を含む人件費の推移を精算し、平均した金額が一人当たりの人件費320万円の根拠となっている。

29年度以降は10%加算で一人当たり355万3千円となっている。自分の給与はそこまで上がっていないというようなご意見もたくさん聞いている。それは労使関係の中で説明していたきたいという思いもあるが諸経費というのもあり理解いただきたいと思う。

保育士の賃金条件は急激に変化しているので、実績に沿った対応で31年度予算は積算をしている。24年度から始まったこの制度の終着点に近づきつつあるので、その総括も含め、調査し資料が整ったら知らせたい。

国民健康保険税

亀尾共二 議員

Q 税の軽減を求める

A 国保基盤安定、強化を国に求めたい

町長



亀尾 国民健康保険税の負担軽減を求める。全国の知事会で構成される団体が年1兆円の支援の要求に対し、国は3400億円の支援だ。自治体が運営の国保会計に加入の多くの世帯は、低所得者で、払いたくても払えない世帯もある。

援額は、自治体に対する態度は不当と思わないか。
国保税は他の健康保険税と比べ、負担が多いと考えるが、いかがか。

町長 国民健康保険の課税は、地方税法第七〇三条に規定されており、健康保険税の課税は応能原則と応益原則の考え方であり、均等割りの廃止は、12月議会と同じで、地方税法第七〇三条の四に基づき応能負担や均等割額を廃止することは出来ないと考えている。

罰則の有無を県に問い合わせたら、罰則はないと回答を得た。

毎年3400億円の公費投入することで、今後の医療費や保険税の負担、国保基盤の強化を図ることを決議しており、各団体と連携協力しながら、国保基盤安定、強化を国に求めたいと考えている。

首長会の1兆円の要求に対し、3400億円の低い国の支

議会活動日誌

1 月		
日	曜日	会議・行事
7	月	民生委員会、広報委員会①、町政に対する要望会、全員協議会、平成31年新年互礼会
10	木	農業委員会新年会
11	金	南部町商工会新年互礼会
16	水	広報委員会②、青年議会第4回学習会
17	木	臨時議会 全員協議会・本会議
24	木	複合施設特別委員会、広報委員会③
26	土	青年議会第5回学習会・本会議
28	月	南部箕蚊屋広域連合議会運営委員会、鳥取県町村議会議長会役員会
29	火	総務委員会、民生委員会
30	水	西部広域組合議会臨時議会
31	木	町政に対する要望回答会

2 月		
日	曜日	会議・行事
4	月	西部町村議会議長会定期総会
5	火	全員協議会、広報委員会①（青年議会号）
13	水	議会運営委員会
14	木	南部箕蚊屋広域連合定例議会 全員協議会・本会議
18	月	鳥取県後期高齢者医療広域連合定例議会

20	水	鳥取県町村議会議長会役員会定期総会・表彰式
21	木	2か町清掃施設管理組合議会定例議会 全員協議会・本会議
22	金	西部広域組合議会臨定例議会
25	月	議会運営委員会

3 月		
日	曜日	会議・行事
4	月	定例議会 議会運営委員会・全員協議会・本会議
5	火	定例議会 本会議
6	水	定例議会 一般質問
7	木	定例議会 一般質問
8	金	常任委員会
11	月	常任委員会
12	火	常任委員会
13	水	常任委員会
14	木	常任委員会
15	金	常任委員会
18	月	常任委員会
19	火	常任委員会
20	水	議会運営委員会、全員協議会
22	金	定例議会 本会議
28	木	西部町村議会議長会連絡会議

多収、日本一の栄誉



代表 庄倉 三保子さん



合同会社

清水川

Shimizugawa

清水井ウムギ姫とキサガイ姫が
大国主命を蘇生する薬を練るため
の水を汲んだという伝承が残る泉
です。太古の昔より、一度も枯れ
たことがないと伝えられていま
す。この水が流れ込む圃場で古代
米を栽培しています。



古代米酒「比賣神乃雫(ひめがみのしずく)」



(同) 清水川メンバーの皆さん



「古代米の田植」参加者と記念撮影

Q 会社設立のきっかけ、組織の概要

A 荒地が目立つようになった清水川地域内から耕作放棄地をなく
そうと集まった9戸で、儲かる農業と楽しい農業を目指して、
平成19年に前身である「清水川農事生産組合」を立ち上げた。
食料米、飼料米を中心に経営しながら、4年前から清水井の水
で栽培した古代米から、古代米酒「比賣神乃雫」を販売し、
社会的信用を得るため、平成30年1月に8戸で「合同会社 清
水川」を設立した。

Q 現在の作付面積、品種について

A 面積：78,117㎡ 品種：コシヒカリ、ひとめぼれ、きぬむす
め、飼料米、サヨムラサキ

Q 今後の計画、町との連携と補助状況

A 水稻を中心とした農業を進める中で、近隣の農地の集積と収益
の増収、古代米酒の販路拡大を図りたい。農業機器の補助を受
けた。今後、国・県との情報提供を密にして、専門的な見地で
情報提供をお願いしたい。

Q イベント、商品の紹介

A 神話を伝えながらの地域
資源をいかした「都市と農
村の交流」をしながら、
地域の活性化を図る。
現在、5月に古代米の田植
え、10月に稲刈り、三年
に一度の「食と神話のま
つり」を開催しており、
継続して開催したいと
思っている。



平成30年度
飼料用米多収日本一の
栄誉で表彰されました。



町長、下垣理事長、廣戸さんで調印式

災害時の避難所
ろう者の方へ
支援者派遣 決定

「青年議会での提言実る」

廣戸桃子さん

青年議会において、「避難所での障がい者支
援」についての一般質問をした廣戸桃子さん
の提言が、南部町と(公社)鳥取県聴覚障害者
協会との協定締結につながりました。

Q 災害時、避難所での障がい者の視点から質問されました。このテーマを選んだ理由は。

A 「全国手話パフォーマンス」に参加した際、障がい者の方は、避難する前も避難後もたくさんの不安
や苦労がある事に気づき、このテーマで質問してみようと思いました。町が早く動かれ、正直驚きま
した。協定が結ばれたことで、災害発生時、視覚ツールなどをどのように活用するのか、停電時はど
うするかなど事前準備することはたくさんあると思いますが、ろう者の方を含め全町民が安心して避
難できるようになれば良いと思います。

「青年議会」を今年度も開催します！

4月15日(月)に議会改革調査特別委員会を開催しました。

案件は、今年1月に開催した「青年議会」と、これまで開催していた「住民の声をきく会」の令和元年
の開催について検討しました。

「青年議会」については、初めての開催で私たち議員も精査を必要とする。両方を引き続き継続する
のでなく、交互に開催してはどうかとの意見もあり、結果、今年度は「青年議会」を開催し、今後は
「住民の声をきく会」と一年置きで開催することを決定しました。町民のみなさまには、ご理解いた
だきますようお願い致します。



第一回「青年議会」での一般質問

今年度は広く「青年議員」を募集したいと考
えています。
詳しくは「6月議会だより」に掲載します。



今年度は開催を見送
りました。
「青年議会」を確立
させたいと思います。
ご理解ください。

町議会広報
探検隊
NO.1

小さなカフェと お宿のある寄り合い場

「てまり」って何!?



寄り合い場／20名程度が囲める大きなテーブル



小さなカフェ／地元食材を活かした美味しいごはん



〒683-0201
鳥取県西伯郡南部町天萬897
電話／0859-21-1527
OPEN／11:00～21:00
定休日／水曜日
<http://temari.tottori.jp/>



素泊まりのお宿 ●ドミトリー 3,500円～ ●個室 7,600円～

あとがき

早朝、ウォーキングにでかけた。山沿いの農道を歩いていると、近くの山から、ホーホケキョと聞こえてきた。おお、うぐいすだ。今年初めて、うぐいすの鳴き声を聴いた。私が偶然うぐいすの声を耳にしたのは、3月も終わりに近づいた頃でした。

そして4月1日には、「平成」の次の元号は、「令和」であると発表された。もうすぐ新しい時代がやってくる。平成は、皆様にとってどんな時代でしたか。そして、令和には、何を求めて、どう行動しますか。私は、昭和、平成、令和の3つの時代を生きることになりました。時代とともに移り変わるもの、新しく取り入れるもの、時代は変わっても変わらないもの、変えてはいけないものがあります。さくらまつりや法勝寺一式飾りなどの伝統・文化を継承していかねばならないと考えます。
(荊尾)

広報常任委員会

委員長

副委員長

委員

荊尾 芳之
景山 浩
井田 章雄
板井 隆
白川 立真
長束 博信
滝山 克己
加藤 学